平成２２年３月２５日

京阪電気鉄道株式会社

京阪電車開業１００周年＆せんばやし発祥１００年

４／２（金）から「懐かしの千林駅パネル展」を京阪電車「千林駅」構内で開催します

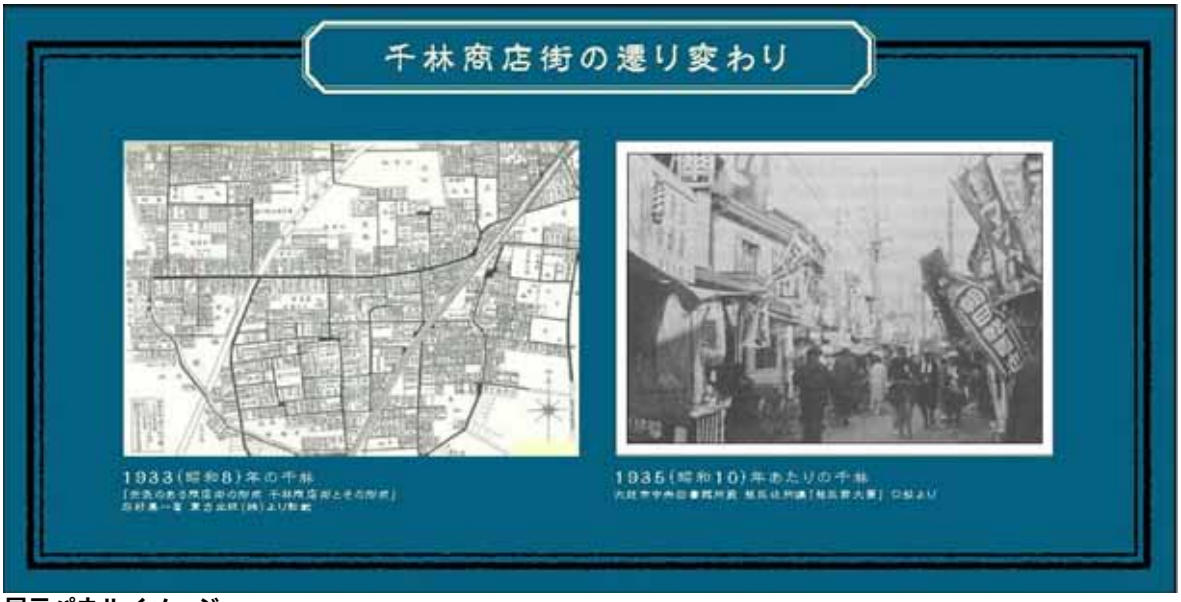
京阪電気鉄道株式会社（本社：大阪市中央区、社長：上田 成之助）は、平成２２年４月２日（金）から５月３１日（月）まで、京阪電車「千林駅」構内で「懐かしの千林駅パネル展」を開催します。

千林駅前に広がる関西でも有数の商店街である「千林商店街」は、今年発祥１００年を迎えられます。また、千林商店街の最寄駅である千林駅を有する当社も、今年開業１００周年を迎えることから、両者が連携し、それぞれの１００周年を祝い、千林地域を盛り上げようとの取り組みの一環として、同パネル展を開催します。

パネル展では、当社や千林商店街の方々が所蔵する千林駅や千林商店街をはじめとする千林地域の懐かしい風景写真など２２点を駅構内に展示し、地域の歴史を振り返っていただくことができます。また、４月２日（金）に千林商店街で開催される「せんばやし発祥１００年祭」オープニング式典では、当社の遊園地「ひらかたパーク」の人気キャラクター“ピピン”と“ポピー”や、当社大阪エリア統括駅長なども参加し、「せんばやし発祥１００年祭」を盛り上げます。

なお、開業１００周年を迎える今年、当社は「環境保全」、「社会貢献」、「地域との共生」をテーマに様々な取り組みを進めることにしており、同パネル展のほかにも、これまで京阪電車をご愛顧いただいてきた地域の方々との連携を通じた各種イベントなどを開催する予定です。

概要は別紙のとおりです。



展示パネルイメージ

（別紙）

○「懐かしの千林駅パネル展」概要

１．開催場所　　京阪電車「千林駅」構内

２．開催期間　　平成２２年４月２日（金）～５月３１日（月）

３．内　　容　　当社や千林商店街の方々が所蔵する、千林駅や千林商店街など千林地域の懐かしい写真２２点をパネルにして、千林駅構内に展示します。
※そのほか、千林駅構内では「せんばやし発祥１００年祭」のＰＲ装飾なども実施します

展示パネルイメージ

○京阪電車と千林商店街の歴史

・１９１０（明治４３）年４月
　京阪電車開業時、現千林商店街の中ほどに“森小路停留所”として開設
　その後、森小路停留所周辺には千林商店街の基礎となる商店が出店

・１９３１（昭和６）年１０月
　現在の高架線使用開始時に“森小路駅”として現在の千林駅の位置に移転
　同年１２月　“森小路千林駅”に改称

・１９４２（昭和１７）年４月
　“千林駅”に改称（現在の森小路駅は１９３１（昭和６）年１０月の高架線使用開始時に“新森小路駅”として新設。１９４２（昭和１７）年４月に“森小路駅”に改称。）

○せんばやし発祥１００年祭

１．開催期間　　平成２２年４月２日（金）～１２月末（予定）

２．内　　容　　・オープニング式典　･･･４月２日（金）１１時開始
・せんばやし１００円商店街　･･･４月３日（土）１０時開始
※この他にも、「１００」にちなんだイベントや抽選会など随時開催予定

【ご参考】
京阪電鉄では１００周年を迎える本年、「環境保全」、「社会貢献」、「地域との共生」をテーマに様々な活動を実施する予定にしており、自治体や学校、地元団体などとの連携事業については、京阪線４つの営業エリアで、それぞれ地域の自治体や学校、地元団体などとパートナーシップを組み、連携した取り組みを実施する予定です。

≪大阪エリア≫・大阪市旭区、旭区商店会連盟、千林商店街、常翔学園、大阪工業大学他との連携による取り組み　等
≪枚方エリア≫・寝屋川市、大阪府立寝屋川高校（創立１００周年）との連携による取り組み　等
・枚方市他との連携による取り組み（ひらかたパークでの結婚式）
≪伏見エリア≫・聖母学院小学校他との連携による取り組み　等
≪京都エリア≫・京都市東山区、京都女子学園（創立１００周年）他との連携による取り組み　等

以　　上